



# 新見公立大学大学院 健康科学研究科

新見公立大学は2023年度に大学院を改組します

## 博士前期課程／修士課程

看護学専攻

修士（看護学）

地域福祉学専攻(新設)

修士（地域福祉学）

## 博士後期課程 (新設)

看護学専攻

博士（看護学）



新見公立大学

## 改組点

- ①「看護学研究科」から「健康科学研究科」に名称を変更します。
- ②修士課程に地域福祉学専攻を新設します。
- ③看護学専攻（博士前期課程）で養護教諭専修免許状の取得が可能になります（予定）。
- ④看護学専攻に博士後期課程を新設します。

（看護学専攻（修士課程）は「看護学専攻（博士前期課程）」になります。）

養護教諭専修免許状は課程認定申請中です。  
本冊子の内容は予定であり、変更になる可能性があります。

## 新見公立大学大学院改組について

新見公立大学は、岡山県北西部、中国山地の麓にあり、緑豊かな自然に恵まれた人口2万8千人弱の新見市にあります。1980年に公立短期大学として開学し、2019年4月に「人と地域を創る新見公立大学NiU」として、健康科学部1学部3学科（健康保育、看護、地域福祉）体制に改組し、課題先進地域の現場で中山間地域の持続可能な未来像としての共生社会における3学科の役割と多職種連携を実践的に研究、教育しています。

近年、中山間地域が抱える保健・医療・福祉の課題は複雑化、多様化、重層化しており、共生社会の構築基盤となる「中山間地域の全世代型地域包括ケア看護学/福祉学」を新たに体系化して、実践的に検証していくことが求められています。本学は、日本の中山間地域にある唯一の保健福祉系の公立大学であり、その使命としてこの課題に正面から取り組むこととしました。

この度、2014年に設置された大学院看護学研究科（修士課程）を大学院健康科学研究科に名称変更し、新たに地域福祉学専攻（修士課程）ならびに看護学専攻（博士後期課程）を設置し、看護学専攻（修士課程）を博士前期課程として、大学院を改組・充実することと致しました。中山間の住み慣れた地域で、安心してこころ豊かに共に生きる社会の基盤となる全世代型地域包括ケアシステムの構築に向けて、看護ならびに地域福祉の視点から課題を明らかにし、実践的指導者、研究者ならびに教育者を育成しつつ、産学官民の多職種協働での解決を構想する大学院を目指していきます。

学長 公文裕巳

### 新見公立大学（学部・専攻科・大学院） 2023年4月以降

#### 健康科学部

健康保育学科  
入学定員 50名

看護学科  
入学定員 80名

地域福祉学科  
入学定員 50名

助産学専攻科  
入学定員 5名

#### 大学院健康科学研究科

看護学専攻  
博士前期課程  
入学定員 4名

博士後期課程  
入学定員 2名

修士課程  
入学定員 4名

## 健康科学研究科の目的

学術の理論及び応用を教授研究し、深奥を究め、学術と教育の振興を図り、保健・医療・福祉の増進と地域医療の発展に寄与するとともに、学術研究を創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を育成する。

## 博士前期課程／修士課程

### 看護学専攻

#### 学位

修士（看護学）

#### 入学定員

4名（2023年4月より定員変更）

#### 標準修業年限

2年

#### 目標

保健・医療・福祉分野における様々な課題に主体的に取り組み、地域医療に貢献するとともに、総合的な調整能力とリーダーシップを有する看護専門職者、看護研究者・教育者を育成する。

#### 養成する人材像

- ・中山間地域医療を支える質の高い看護実践者
- ・地域包括ケアの視点を持つ研究者/教育者

#### 取得可能な資格

- ・養護教諭専修免許状（予定）  
\* 所定の要件を満たす必要があります。

教職課程認定申請中

### 地域福祉学専攻(新設)

#### 学位

修士（地域福祉学）

#### 入学定員

4名

#### 標準修業年限

2年

#### 目標

中山間地域の課題解決のために活躍する、福祉学の視点からみた全世代型地域包括ケアを追究・実践するリーダーを育成する。

#### 養成する人材像

- ・個別の生活課題が抽出できる福祉実践者
- ・課題解決のための包括的支援体制を地域社会に関わる多様な人々と産学官民を巻き込んで指導的に構想できる福祉実践者
- ・課題解決のための地域福祉としてのアクションを探索・企画・立案して実践できる福祉実践者

#### 取得可能な資格

- ・専門社会調査士（予定）  
\* 所定の要件を満たす必要があります。

## 博士後期課程

### 看護学専攻(新設)

#### 学位

博士（看護学）

#### 入学定員

2名

#### 標準修業年限

3年

#### 目標

中山間地域に暮らす全ての世代の「こころ」と「身体」の健康を支えるために、教育研究機関、行政機関、医療機関等で、全世代型地域包括ケア看護学の深化・推進に貢献する質の高い看護研究者を育成する。

#### 養成する人材像

中山間地域に暮らすすべての世代の「こころ」と「身体」の健康を支えるために、教育研究機関、行政機関、医療機関等で、全世代型地域包括ケア看護学の深化・推進に貢献する質の高い看護研究者



中山間地域の未来を拓く  
全世代型地域包括ケア  
の追究・実践

## 看護学の視点からみた全世代型地域包括ケアの追究・実践

中山間地域医療を支える質の高い看護実践者  
地域包括ケアの視点をもつ研究者 / 教育者を育成します。



### 看護学の視点からみた全世代型地域包括ケアの追究・実践

中山間地域のすべての世代、あらゆる健康レベルにある人々を対象とし、保健・医療・福祉の課題を包括的に捉えて、看護の視点から「こころ」と「身体」の健康を支え、住み慣れた地域で誰もが安心して、その人らしく暮らすことができる全世代型地域包括ケアの実践に向けた創造的な看護を探究する。

#### 想定する学生

現在または将来、保健、医療、福祉、教育、行政に関連する施設・機関に勤務する看護専門職を目指す人

#### 修了後の進路

保健、医療、福祉、行政、教育機関等において活躍する看護実践者、研究者、教育者

### 専攻の特色

- ・ 地域医療を支える質の高い看護実践力、研究力及び教育力が修得できます。
- ・ 地域包括ケアの視点から各専門科目を配置し、看護の視点から保健・医療分野の支援の具体的方法について学ぶことができます。
- ・ 養護教諭専修免許状を取得できます(予定)。(岡山県内国公立看護系大学院で唯一)

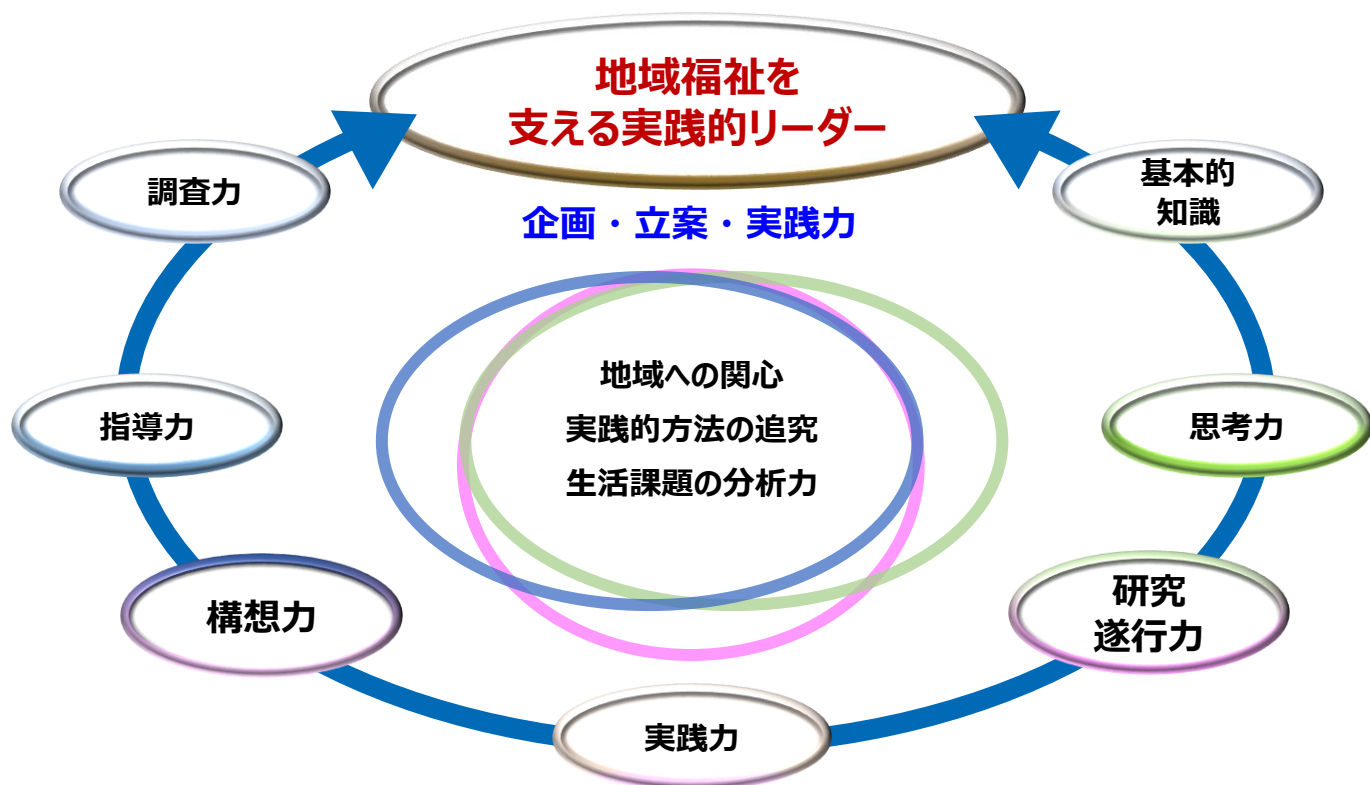
#### 養護教諭専修免許状取得（単位履修者）

**教職課程認定申請中(2023年4月設置予定)**

養護教諭の役割は、子どもの健康課題の変化とともに重要となり、保護者、教職員、地域からの期待も増してきています。そのため、養護教諭にはより高度な専門性を有することが求められています。本専攻では看護学を基盤とし、高度な専門性を有した養護教諭専修免許状を持つ教育者・研究者を育成します。

### 福祉学の視点からみた全世代型地域包括ケアの追究・実践

中山間地域の課題解決のために活躍するリーダーを育成します。



#### 福祉学の視点からみた全世代型地域包括ケアの追究・実践

地域が抱える生活課題を精査し、すべての世代が安心して暮らせるための包括的福祉支援と、持続可能なまちのしくみを創ることを目的に、福祉学を基盤として多様な主体と協働、共創する実践的方法を追究する。

#### 想定する学生

現在または将来、保健、医療、福祉、教育に関連する施設・機関、並びに行政機関に勤め、地域福祉の実践的リーダーを目指す人

#### 修了後の進路

保健、医療、福祉、教育に関する機関・施設、行政機関、NPO等において主に地域活性化の仕事を担当するソーシャルワーカー、ケアワーカー、地方行政職

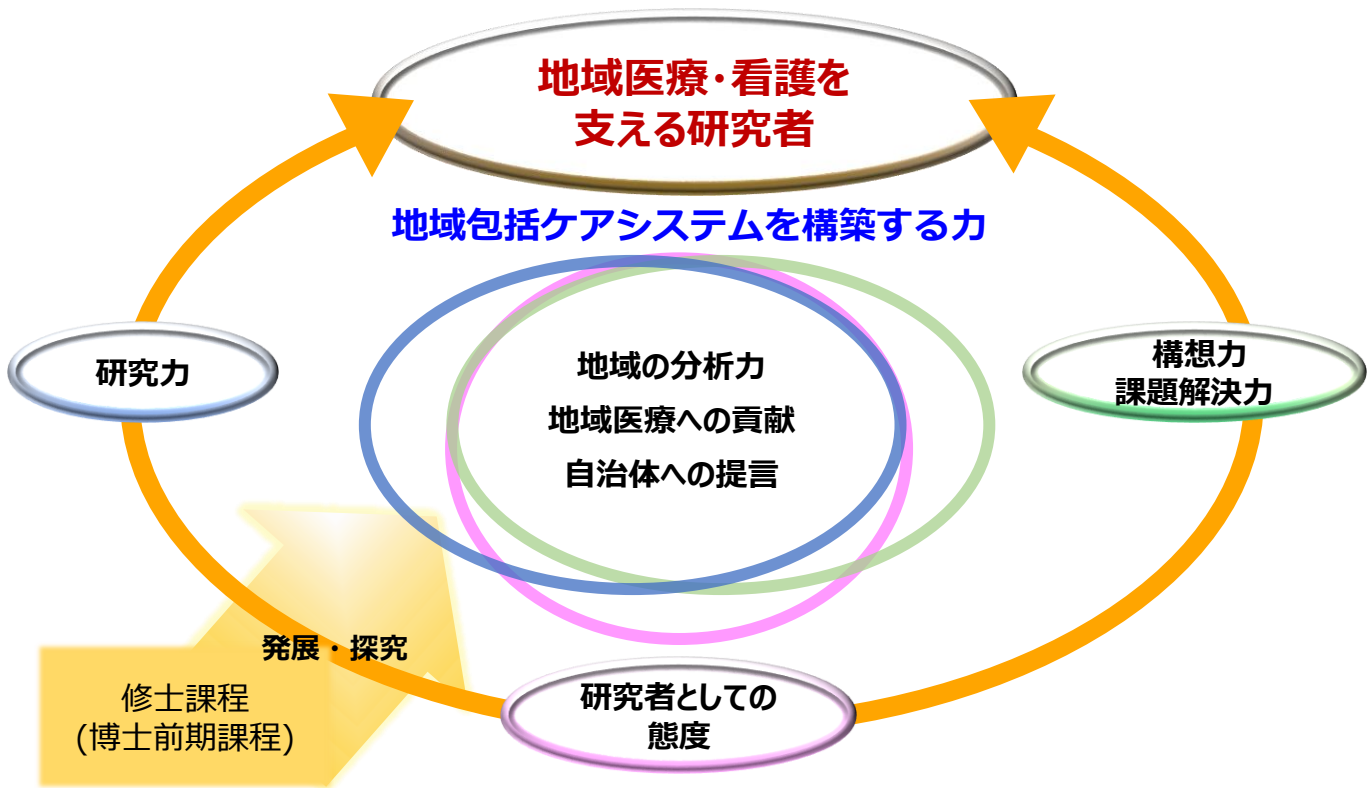
#### 専攻の特色

- ・中山間地域の課題解決を志向する全国唯一の大学院。地域福祉学を基盤として健康科学、共生社会の視点から中山間地域の課題を分析、評価します。
- ・調査の方法、量的調査、質的調査の分析方法が修得できます。
- ・元厚生労働省事務次官（本学客員教授就任予定）、元厚生労働省専門官（本学客員准教授就任予定）、NPO法人代表者、日本総合研究所主席研究員、福祉施設経営者を外部講師として招聘。中山間地域の福祉課題解決のための実践力を身につけることができます。

授業は平日は6時限（18:20～19:50）、土曜日は1時限（9:20～10:50）～5時限（16:40～18:10）の開講を基本とします。オンラインでの講義やオンデマンド授業（授業配信）を併用する場合があります。

## 看護学の視点からみた全世代型地域包括ケアの深化・推進

中山間地域に暮らすすべての世代の「こころ」と「身体」の健康を支える質の高い看護研究者を育成します。



### 想定する学生

看護師免許を有し、かつ修士の学位を有するとともに、看護学における基礎的研究力、明確な問題意識と探究心を持ち、看護研究者を目指す人

### 修了後の進路

教育研究機関、行政機関、医療機関等において活躍する看護研究者

### 専攻の特色

- ・中山間地域における保健・医療・福祉の現状を踏まえ、全世代型地域包括ケア看護学を探究する力が修得できます。
- ・地域の全世代の心身の健康課題解決に向けて地域包括ケアを構想し、課題を追究・解決する能力とともに、自治体に向けて提言する力が修得できます。
- ・地域の健康問題への支援について具体的に課題意識を持って取り組むことができます。



## 入学者選抜

詳細は本学ホームページに掲載の募集要項でご確認ください。

## 学費等（予定）

入学検定料	入学金		授業料 (年額)	後援会費 (初年度のみ) 注2)
	新見市内の者 ・本学卒業生 注1) (卒業見込みを含む)	左記以外の者		
30,000円	188,000円	282,000円	535,800円	30,000円 (入会金10,000円、 年会費20,000円)

注1) 「新見市内の者」とは、本人が入学の日の属する月の初日において引き続き1年以上新見市内に住所を有する場合をいい、その認定は、住民基本台帳等によりこれを行います。博士後期課程については、本学大学院修士課程を修了した人(見込みを含む)は、納付の必要はありません。

注2) 本学を卒業・修了した人(見込みを含む)は、後援会入会金を納付する必要はありません。

## 働きながら本学大学院に進学する場合

### ①長期履修制度により、時間をかけて修了することができます。

修士課程／博士前期課程（予定）は2年分の学費で、最長4年をかけて履修できます。  
博士後期課程は3年分の学費で、最長6年をかけて履修できます。

### ②夜間・土曜日開講により、働きながらも受講することができます。

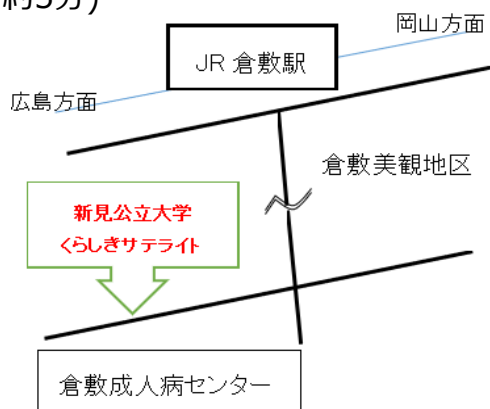
履修生の希望・状況に合わせて、平日18：20以降の時間帯や土曜日に講義を開講します。

### ③一部の講義は、オンラインにより自宅等で受講することができます。

履修生の希望・状況に合わせて、インターネットを通じた講義を併用します。

### ④倉敷市白楽町にあるサテライト教室での講義も併用します。

(JR倉敷駅から徒歩約20分、バスまたはタクシーで約5分)



# 本学へのアクセス



## JR利用 新見駅までの所要時間

岡山	約1時間	松江	約1時間30分
倉敷	約50分	高松	約2時間
東京	約4時間30分	松山	約3時間30分
名古屋	約2時間30分	高知	約3時間30分
新大阪	約2時間	博多	約3時間
広島	約1時間30分	熊本	約3時間30分
鳥取	約2時間	鹿児島	約4時間

## 車利用 新見ICまでの所要時間

大阪	約3時間	福山	約1時間30分	松山	約3時間
姫路	約2時間	広島	約2時間	高知	約3時間
佐用	約1時間30分	鳥取	約2時間30分	徳島	約3時間
岡山	約1時間30分	米子	約1時間30分	山口	約3時間
倉敷	約1時間30分	松江	約2時間	下関	約4時間
三次	約1時間	高松	約2時間		

## 飛行機利用 岡山桃太郎空港までの所要時間

羽田	1時間15分
那覇	1時間50分
札幌	1時間50分



※交通アクセス、所要時間などは諸事情により変わることがあります。  
(JR利用の所要時間に乗り換え時間は含みません)

